

第83回 病態生化学セミナー

日時：平成26年9月18日（木曜日）午後6時00分～

場所：医学部 図書館3階 視聴覚室

演題：不思議な“さび”

Emerging properties from "rust" (oxides)

演者：京都大学大学院工学研究科物質エネルギー化学専攻 教授

陰山 洋 先生

生物学、医学に比べると、物理や化学は学問としてずっと確立されているのではないかと思います。しかし、それでも常識（conventional wisdom）に捉われない発想によって、時として新しい研究の潮流をつくり出す発見へとつながることがあります。

私は、酸化物の研究をしています。鉄錆（さび）も、家のガラスも、斐伊川河川敷の石ころも、出西釜の陶器も、出雲村田製作所のセラミックコンデンサも、みな酸化物です。このように酸化物は、どこにでもあるモノですが、最近になって、いろいろな秘めた能力があることがわかってきました。講演では、その一端をお見せしたいと思います。

<http://www.ehcc.kyoto-u.ac.jp/eh10/index.php>

【陰山 洋】

連絡先：

浦野 健

島根大学 医学部 病態生化学

TEL 0853-20-2126

E-mail turano@med.shimane-u.ac.jp

博士課程選択必修科目：基礎医科学(3)、

博士課程選択科目：細胞生物学I(6)、老化II(20)、発生生物学I(15)、発癌I(22)、腫瘍生物学I(24)、II(25)、III(26)、臨床腫瘍学I(28)、II(29)、III(30)、IV(31)、V(32)、VI(33)、地域がん治療学(37-1)、口腔腫瘍学(37-2)、薬物動態学I(70)、腫瘍免疫学I(79)、理工医学のための生物材料学(103)

医科学専攻(修士課程)選択科目：

腫瘍の発生・増殖とその制御、理工医学のための生物材料学の基礎を履修している学生は、できる限りこのセミナーに出席してください。